

衛生看護専門学校 Q & A

【助産師学科】

神奈川県立衛生看護専門学校のここが知りたい



ダイナース

令和6年11月

助産師学科

本校の特徴・教育課程

- Q1 神奈川県立衛生看護専門学校の特徴を教えてください。
- Q2 衛生看護専門学校の助産師学科と大学院（助産師課程）との違いは何ですか？

入試制度

- Q3 入学定員、受験区分を教えてください。
- Q4 自分が通っている学校が指定校になっているか知りたい。
- Q5 指定校入試の出願願書はどこでもらうのですか？
- Q6 過去問はありますか。
- Q7 県内に就職する意思がないと、受験できませんか？
- Q8 入学試験の面接ではどのようなことが重視されますか？

入学前準備

- Q9 入学前の事前課題はありますか？
- Q10 入学前に特に学習しておいたほうがよいことはどのようなことですか？

必要経費・奨学金等

- Q11 入学検定料、入学から卒業までの費用、また授業料はどのくらいですか？
- Q12 パソコンは必要ですか？
- Q13 奨学金制度はありますか？

学校教育

- Q14 実習先は自分で選べますか？
- Q15 国家試験の合格率を知りたいです。
- Q16 国家試験対策ではどのようなことをするのですか？

学校生活

- Q17 悩みごとがあった場合、相談できますか？
- Q18 学内に食堂や売店はありますか？ また昼食はどうしていますか？
- Q19 制服はありますか？

Q20 毎日の授業時間や夏休み・冬休みなどはどうなっていますか？

Q21 アルバイトはできますか？

Q22 学校に車やバイクで通学することは可能ですか？

Q23 通学運賃は学生割引になりますか？

卒業後の進路

Q24 県立学校なので、県内の病院に就職しなければなりませんか？

もっと知りたい

Q25 衛生看護専門学校について、もっと知りたいのですが。

*令和6年4月現在の内容となっています。

助産師学科

本校の特徴・教育課程

Q1 神奈川県立衛生看護専門学校の特徴を教えてください。

- 本校は今年（令和6年）、創立59年を迎える歴史のある学校です。
- 助産師国家試験の合格率は、例年ほぼ100%です。
- 本校は、看護学科と助産師学科が併設されている県内唯一の専門学校です。本校の看護学科で学び、一定の成績をおさめて、学内公募入学試験を受験し、助産師学科（修業年限1年）へ進学するという道もあります。

Q2 衛生看護専門学校の助産師学科と大学院（助産師課程）との違いは何ですか？

- 卒業すると助産師国家試験受験資格が得られることは、大学院も本校も同じです。
- 2年間で学ぶ大学院では研究活動が充実していることが本校と異なる点です。学ぶ内容はそれぞれ特色がありますので、資料や説明会等で学習内容をよく調べてから受験することをおすすめします。

入試制度

Q3 入学定員、受験区分を教えてください。

- 助産師学科の入学定員は40人です。
- 入学試験の受験区分は、「指定校推薦試験」「一般試験」「学内公募試験」です。
なお、助産師学科は、文部科学大臣の指定した学校又は厚生労働大臣の指定した看護師養成所を卒業した者（卒業見込みの者を含む）が受験できます。（女子のみ）

Q4 自分が通っている学校が指定校になっているか知りたい。

- 本校が指定校としている学校の情報は公開しておりません。例年、6月中旬ごろに指定校とした学校に通知を送付していますので、通っている学校の先生にお問い合わせください。

Q5 指定校入試の出願願書はどこでもらうのですか？

- 指定校とした学校に書類を送付していますので、学校から書類をもらってください。

Q6 過去問はありますか。

- 一般試験の母性看護学（抜粋）、小児看護学（抜粋）は、毎年6月上旬から1年間、前年度の入学試験が本校ホームページに掲載されます。

Q7 県内に就職する意思がないと、受験できませんか？

- 本校は、神奈川県立の学校です。入学金、授業料が安価に抑えられているのは、県民の税金により支えられているからであり、卒業後は県内の医療機関に就業し、活躍することが期待されています。
- 本校では、全ての入試において、「助産師として県内に就業する意思があること」を受験資格又は推薦要件としています。

Q8 入学試験の面接ではどのようなことが重視されますか？

- これまでに培われた看護観、表現力、コミュニケーション力に着目し、経験学習力・積極性・協調性・自己コントロール力を重視して、面接試験が行われます。また、本校のアドミッションポリシーを重要視しています。

入学前準備

Q9 入学前の事前課題はありますか？

- 看護基礎教育での学習内容として、独自の課題学習資料を入学前に送付しています。
- 2024年度入学生は「解剖生理学」「看護に必要な計算（算数）」「母性看護学に関連する基礎知識」でした。この課題資料を入学後も使用して学習を継続します。

Q10 入学前に特に学習しておいたほうがよいことはどのようなことですか？

- ① 文章読解力をつける
 - ・文章を読み要約する。自己の考えをまとめ記述する力
 - ・正しく文章を読み取る力。
- ② 看護基礎教育で学んだ内容
 - ・解剖生理学（暗記ではなく理解する）・病態生理学・基礎看護学・看護技術（技術実践に向けての準備（例：患者移送・移動の手順書）、看護過程）・母性看護学（母性病態や関係法令含む）・小児看護学（成長発達、発達課題、小児病態や関係法令含む）・看護管理と医療安全（事故防止対策、看護職の倫理綱領など）

- ③ 看護に用いる計算力を高める（薬剤投与量や速度の計算・濃度計算など）
- ④ 日常生活上のマナー，礼儀，家事（掃除、洗濯、炊事やあと片付けなど）

必要経費・奨学金等

Q11 入学検定料、入学から卒業までの費用、また授業料はどのくらいですか？

- 入学検定料は、9,700 円。
- 入学から卒業までの費用は、入学料：70,500 円。授業料：年額 217,200 円。
教材費等：1 年間で60万円程度（教科書代、実習費、被服代、国家試験対策費など）。
* 授業料は、年額を4回（4月・7月・10月・1月）に分けて指定口座から引落します。
1回につき54,300 円。

Q12 パソコンは必要ですか？

- 電子教科書を導入しているためタブレット等の情報端末が必要になります。また、ご自宅でレポートなどの作成のため、インターネット環境を整備するとともに、パソコン等が必要になります。普段からパソコン操作ができるようにしておくことが必要です。

Q13 奨学金制度はありますか？

- 神奈川県看護師等修学資金貸付制度

卒業後、県内で看護師の業務に従事する意思がある方に修学資金をお貸しする制度です。

- ・ 一般：月額 17,000 円
 - ・ 特例貸付（※）：月額 40,000 円、初回加算金（入学初年度）100,000 円
- ※ 特例貸付は、世帯年収に制限があります。

この制度は貸付のため、卒業後には全額返還していただきますが、卒業後、神奈川県内の病院等に一定期間勤務するなど、条件に合致した場合は、一定期間勤務した後に、返還免除申請が可能です。なお、希望者が多い場合は、学業成績等により選考します。

- 日本学生支援機構奨学金

- ・ 貸与型奨学金は、第一種奨学金（無利子）と第二種奨学金（有利子）があり、貸付月額は、条件により、20,000 円～120,000 円となっています。学業成績等により選考し、本校から日本学生支援機構へ推薦します。

○ 教育訓練給付制度（専門実践教育訓練）

本校の助産師学科は、厚生労働省の教育訓練給付制度（専門実践教育訓練）の対象講座に指定されています。以下の全ての要件を満たす方が対象となります。

- ① 雇用保険の被保険者である方（在職者）または被保険者であった方（離職者）のうち、被保険者資格を喪失した日以降、受講開始日までが1年以内（※妊娠、出産、育児、疾病等の理由により教育訓練給付の適用対象期間が延長された場合は最大20年以内）の方
- ② 受講開始日までの雇用保険の被保険者期間が3年以上（初回の場合は2年以上）ある方
- ③ 前回の教育訓練給付金受給日から受講開始日前までに3年以上経過している方

○ 本校の実習病院などで独自に奨学金制度を設けているところもありますが、入学後、将来の進路を見定めながら、決めていくことをすすめています。

○ 奨学金の額も貸与元によって異なります。学費や生活費を奨学金のみで工面することは難しいので、奨学金はあくまでも補助と考えた方がよいでしょう。借りる際には、返済することも考慮に入れ、条件をよく確認しておきましょう。

学校教育

Q14 実習先は自分で選べますか？

- 実習施設を自分で選ぶことはできません。実習担当教員が、居住地などを配慮して実習効果が最も得られるよう、学生一人ひとりの実習先を決めています。
- 実習は、8月から12月まで通しであります。実習先は県内全域にわたる上、学生はチームで行動しますので、居住地から近い場合もあれば、遠い場合もあります。

Q15 助産師国家試験の合格率を知りたいです。

- 令和5年度の合格率は、100%です。直近7年間は100%を維持しており、直近10年のうち9年は100%の合格率となっています。

Q16 国家試験対策ではどのようなことをするのですか？

- 国家試験対策では、まず自分の知識の定着率と思考の習慣と、どのような学習方法が自分に合っているのかを知るところから始めます。
- 模擬試験で全国での自分の成績順位を知り、不得意なことを明確にします。過去の国家試験問題を解き、不正解であった問題は教科書に戻り、学びなおすことが大切です。
- 周産期の薬理学、関係法規、その他国家試験範囲全般に関する補修講義を行うとともに、学習に不安のある学生に対し、面談を行っています。

学校生活

Q17 悩みごとがあった場合、相談できますか？

- ぜひ、相談してください。本校には親身になり話を聴く教員がそろっています。また、スクールカウンセラーが2名と、看護師・助産師資格を持つ教育担当副校長も個別相談に応じています。

Q18 学内に食堂や売店がありますか？ また昼食はどうしていますか？

- 学内に食堂はありません。昼食は、お弁当などを持参して、コミュニティルームなどで食べています。コミュニティルームには、電子レンジや飲み物の自動販売機を設置しています。

Q19 制服はありますか？

- 通学時や学内での講義（授業）のときは私服です。
- 看護技術の授業や病院実習では、学校指定の看護衣を着用することとなっています。（洗濯替え用も含め、自己負担で購入していただきます。看護衣等一式で4万円程度です。）

Q20 毎日の授業時間や夏休み・冬休みなどはどうなっていますか？

- 1時限（9:00 開始）から4時限（16:30 終了）まで授業があります。1時限は90分間。授業と授業の間の休憩時間は15分間、昼休憩は12:15～13:15の60分間です。
- 夏休みや冬休みは、令和5年度の場合は次のとおりでした。
- ※ 夏休み8月7日～8月17日、冬休み12月25日～1月4日。

Q21 アルバイトはできますか？

- アルバイトは禁止していません。しかし、重要なことは助産師学生であるという自覚をもったうえで、アルバイトを上手に組み入れるということです。アルバイトが忙しく学習できず、単位修得できなかったという学生がいることも事実ですので注意が必要です。
- なお、実習期間中は、実習先から、感染症予防対策の観点から、アルバイトをしないよう要請されることがあります。

Q22 学校に車やバイクで通学することは可能ですか？

- 車・バイク等では通学できません。通学は、徒歩・自転車・公共交通機関の利用のみです。

Q23 通学運賃は学生割引になりますか？

- 電車・バスともに適用になります。
- 実習に行く場合は、実習定期（施設に通うための学生割引）を申請すれば、1か月単位で適用が受けられます。
- また、長距離の鉄道運賃の学生割引も受けられます。

卒業後の進路

Q24 県立学校なので、県内の病院に就職しなければなりませんか？

- 本校は、県立の専門学校であり、本校の受験資格に「助産師として県内に就業する意思があること」とありますので、卒業生の皆さんには、ぜひ県内で助産師として活躍していただきたいと願っています。

もっと知りたい

Q25 衛生看護専門学校について、もっと知りたいのですが。

- 本校で実施するオープンキャンパスや6月から7月に開催する文化祭（輝翔祭<きしょうさい>）に参加してください。あなたの知りたいことがわかります。また、ホームページにも様々な情報を掲載していますのでぜひご覧ください。
- オープンキャンパスは、ホームページで案内しています。
- 電話やメールでの問合せにも随時お答えしています。
- 入学案内（願書付）、学校案内をご希望の方は下記まで問い合わせください。

*入学案内については、毎年6月ごろ配付を開始します。

問合せ先

〒254-0836 横浜市中区根岸町2-85-2

電話 045-625-6767

ホームページ <https://www.pref.kanagawa.jp/docs/d7s/cnt/f3625>



*令和6年4月現在の内容となっています。